

2019年度事業計画について

はじめに

我が国はすでに人口減少時代に突入し、かつて経験したことのない人口減少・少子高齢化が進行しつつあります。総人口が減少する中で我が国の高齢化率は上昇を続け、2030年には3人に1人が65歳以上になると推計されています。

この人口減少と少子高齢化により、日本の労働力人口が減少すると予測されているなか、将来にわたり社会の活力を維持するためには、元気で働く意欲のある高齢者が培ってきたスキルやノウハウを生かし、地域社会でいきいきと活躍し続けることがますます重要となっています。

このように地域社会におけるシルバー人材センターの役割は、今後の超高齢化社会においてますます重要となることから、会員・役職員が一丸となり、地域に密着した魅力あるセンター作りを目指して事業の実施、発展に取り組んで参ります。

重点項目

1. 雇用によらない就業機会の提供事業
2. 雇用による就業機会の提供事業
3. 講習・研修事業
4. 技能講習等に係る受託事業
5. 1～4の事業及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動事業

事業実施計画

1. 雇用によらない就業機会の提供事業
 - (1) 能登町定住促進協議会と連携し、定住促進と就業拡大のため会員と協力し新規の空き家・耕作放棄地の登録を進め人口増と就業拡大を目指す。
 - (2) 女性会員の職域拡大として、ショップを引き続き開設し、会員の手工芸品や野菜の販売を行う。
 - (3) 独自事業において、能登町特産のブルーベリーの栽培、センターの「シルバー味噌」や「なんばみそ」の製造も継続して実施し、ショップやイベント等において積極的に出品する。
 - (4) 指定管理事業として、今年度も能登町より柳田体育館及び柳田野球場の指定管理を受託し、適正な管理と就業機会の拡大に努める。
2. 雇用による就業機会の提供事業
 - (1) 高齢者の就業の選択肢を拡大し、多様な就業機会を確保するため、派遣

元事業主である石川県シルバー人材センター連合会と密接な協力、連携関係を保ちながら一般労働者派遣事業の拡充を図る。

3. 講習・研修事業

(1) 就業に役立つ実務講習や会員のスキルアップと後継者育成のため、地域にニーズがある分野の技能や知識を修得できるよう、研修や講習等を実施する。

- ・刈払機講習
- ・チェーンソー講習

4. 就業支援等に係る受託事業

(1) 就業意欲が多様な高齢者に対し、臨機に就業機会を提供することにより人手不足問題の解決に寄与することを目的として、石川県シルバー人材センター連合会と協力し講習会を実施する。

- ・ガーデニング講習
- ・調理講習
- ・パソコン講習
- ・収納講習

5. 1～4の事業を推進するための諸活動事業

(1) 普及啓発活動の推進

- ① 町内外で開催されるイベントに積極的に参加し、センターのPRに努める。
- ② センターホームページによる情報発信を行う。
- ③ 町の広報紙に、講習案内や入会案内を掲載し広く周知する。

(2) 安全・適正就業の推進と事故防止

- ① 事故ゼロを目標に、安全・適正就業委員会による就業現場の安全パトロールを実施する。
- ② 安全保護具の着用の徹底や各種器具の点検を行い、事故の未然防止に努める。
- ③ 会員の健康診断の受診勧奨を実施する。
- ④ 関係法令を遵守し、適正就業に努める。

(3) 調査研究

- ① 会員の就業に対する意識の改革及び提供するサービスの質の向上を目的とし、顧客満足度調査を実施する。

(4) 就業機会の開拓・拡大

- ① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業として、就業開拓コーディネーターが中心となり顧客ニーズの把握に努め、就業機会の開拓や拡大に努める。
- ② 会員による就業開拓を推進する。
- ③ 未就業会員の状況を把握し、年齢や体力に応じた就業提供を行う。
- ④ PRチラシを活用し、受注の拡大に努める。

(5) 地域のニーズに対応する事業

- ① 地域社会における就業分野の拡大のため、引き続きシルバー独自の米を作り就業拡大に努めるとともに、ブランド米としてふるさと納税返礼品への出品や店頭販売を実施し、シルバー人材センター事業活動の普及啓発につなげる。
- ② シルバーショップを認知症カフェとしても運営し、認知症患者を地域一丸となって支えるため、気軽に立ち寄れるサロンを目指す。

(6) 新規会員の入会促進、相談・情報提供

- ① シルバーショップ「かがやき」にて新規入会説明会を通年実施し、会員を募集する他、役職員及び会員による「口コミ」によって会員の増強を図る。
- ② 「1会員新規会員1名確保運動」を推進する。
- ③ 公共機関等を利用し、出張入会説明会を行う。
- ④ 講習受講者には、受講後の入会促進に努める。
- ⑤ 関係機関へ会員募集用パンフレットを置くなど広く勧誘活動を行う。

(7) 社会参加活動の推進

- ① 地域貢献の活性化を図るため、社会奉仕活動（除草ボランティア・清掃活動等）を実施し、活力ある地域社会づくりに努める。